

事業通番	事業名	事業概要	H26担当課	備考	H26目標値	H26目標値の修正	H26目標値修正の理由
66	「にいがた流 食生活」実践事業	食育・花育センターを拠点に、季節の料理教室、食事バランスガイドや食材の基礎知識を学ぶ企画講座、食育体験プログラムなどを実施し、「にいがた流 食生活」の実践に向けた取り組みを行います。	食育・花育センター	H23 新規	「にいがた流 食生活」実践事業回数：130回	「にいがた流 食生活」実践事業回数：160回	実績を踏まえ、回数を増加することとしたため。
85	通学路防犯灯設置事業	市内の通学路等の防犯灯空白地域を解消することを目的に、既存の防犯灯整備関連事業での設置が困難な場所に、コミュニティ協議会からの設置申請により設置します。	市民協働課		平成22年度で申請灯数設置完了：累計573灯	平成25年度で制度の廃止	平成26年から防犯灯整備関連事業へ統合
108	パパママ子育て支援事業	「父親の育児参加」をテーマに、妊娠中から父親への育児参加の意識付けを行う。休日に育児相談を行うことで夫婦で参加しやすい環境を作る。また、講座などを通して参加者の交流を深め、子育ての悩みを相談しやすい場を提供する。 その他、子育てリフレッシュ策を中心とした情報誌を発行し、母親の子育て負担の軽減及び児童虐待防止を図る。 ・にちよう育児相談 ・子育て情報誌の発行 ・ふれあいスキニップ ・妊婦と先輩ママとの情報交換会	中央区健康福祉課	H25 事業名 変更	・にちよう育児相談 デッキイ401で月3回、日曜日に開催(36回) ・ふれあいスキニップ 万代シティ「アルク」で月1回、日曜日に開催(12回) ・先輩ママとの情報交換会 安産教室の中に各月で開催(6回) ・子育て情報誌「たっち」発行	・にちよう育児相談 デッキイ401で月3回、日曜日に開催(36回) ・ふれあいスキニップ こども創造センターで月1回、日曜日に開催(12回) ・先輩ママとの情報交換会 安産教室の中に各月で開催(6回) ・子育て情報誌「たっち」発行	参加した方のアンケート結果より、会場の空調、音響、駐車場への不満の声があり、会場を変更した。
117	北区育ちあいねっと事業	区民との協働による子育て支援事業を継続的に実施することにより、北地区と豊栄地区の一体感を醸成するとともに、北区全体の子育て支援事業を推進します。	北区健康福祉課	H23 事業名 変更	平成25年度まで継続して実施しながら26年度以降の実施について検討します。	平成26年度から新規事業「地域子育て応援事業」で実施。	3年間の事業実績をふまえて、子育て支援事業は継続する必要があるため。
119	秋葉区子育て支援事業	区づくり事業。育児不安や子育ての孤立化の解消、仲間づくりの支援、子育て情報の提供など、地域で安心して子育てができるよう、子育てサロンを開設します。	秋葉区健康福祉課		25年度以降については、24年度に検討します。	特色ある区づくり事業「地域ですくす子育てサポート」で区内7か所138回開催します。	特色ある区づくり事業で継続して実施するため。
124	健幸すまいリフォーム支援事業	既存住宅のバリアフリー化及びそれに併せて行う居住環境若しくは住宅機能の維持・向上のための住宅リフォーム工事に支援することで、子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創出します。	住環境政策課	H24 新規	建幸すまいリフォーム支援事業の累計活用件数 1一般世帯：2,839件 2子育て世帯等：1,500件	建幸すまいリフォーム支援事業の累計活用件数 1一般世帯：4,453件 2子育て世帯等：1,760件	制度内容の見直しを行ったため。
130	病児デイサービス事業	病気や病気の回復期にある子どもを対象に、保護者が就労等により家庭で保育できない場合に、医療機関に併設された施設で、保育士・看護師・医師が連携を図りながら一時的に保育を行います。	保育課		実施か所数：9か所	実施か所数：8か所	新たな施設開設に向け、医療機関から協力を得られなかったため。

事業通番	事業名	事業概要	H26担当課	備考	H26目標値	H26目標値の修正	H26目標値修正の理由
187	市民協働推進事業	少子化・子育て支援を含めた社会貢献活動団体の育成・自立支援の拠点施設として、市民活動支援センターの管理運営を市民との協働により進めるとともに、活動支援のための補助を行います。また、社会貢献活動情報を発信・交換する場としてホームページを運営し、市民の社会貢献活動への参加促進や団体の活動活性化を図ります。	市民協働課		【市民活動支援センター】 利用登録団体数:335団体	【市民活動支援センター】 利用登録団体数:400団体	H25年度で326団体の登録があり、目標をほぼ達成しているため。
205	マンガコンテスト開催事業	プロ・アマを問わず広く全国からマンガ作品を募集し、一般部門、中学・高校生部門、小学生部門、コミックイラスト部門の部門別に審査・表彰を行います。また、関連する各種事業を通じ、子どもの創造性を育むとともに、自己表現・自己実現の機会を提供し、マンガ文化の魅力を全国に向けて広く発信します。	文化政策課		【にいがたマンガ大賞】 応募作品数:400点 【こどもマンガ講座】受講者数:60人 【作品集の発行】発行数:1,500部 【フェスティバル開催】 来場者数:2,000人	【にいがたマンガ大賞】 応募作品数:330点 【こどもマンガ講座】受講者数:40人 【作品集の発行】発行数:1,100部 【フェスティバル開催】 来場者数:1,000人	H25年度の実績を踏まえ修正。
209	子どものための「出前美術館」	子どもたちに学校内などの身近な場所で、本物の作品、新潟市で活躍する作家たちに直接接する機会を提供し、美術の楽しさを感じてもらうことを目的に行います。また、保護者や校区の住民の方にも、広く鑑賞していただきたいと考えています。	美術館		継続して実施します。	実施校数:10校	館事業との整合性を取るため内容面の見直しを検討中。新津美術館との分担を再検討し、両館2人ずつ講師を選定し、それぞれの講師について各々が単独で実施することとした。
213	夏休み体験教室	夏休み期間を利用して、不用品を使用した工作(廃油でエコキャンドル作り・ペットボトルで風車作り等)を体験することにより、ごみの減量化とリサイクルに対する理解を深めてもらいます。	廃棄物対策課	H25 事業名 変更	開催数/参加者数:6回/90人	開催数/参加者数:14回/285人	指定管理者選定の際、提出してもらった提案書の内容を協議のうえ、目標値を引き上げた。
215	キッズ食の探検安全隊	小学生とその保護者を対象に、食品工場の見学、並びに食品製造、食品衛生の体験してもらい、食品の基礎的な知識や、食の安全についての理解を深めます。	保健所食の安全推進課	H25 事業名 変更	参加者数:親子15組,30人	参加者数:親子20組40人 (親子10組20人 × 2回)	1回当たりの参加者数を増加することは、工場側の受け入れ体制の面から困難であるため、開催数を増やすことで参加者数を増加させることとした。
244	秋葉区子育て支援事業	区づくり事業。中学生と子育て中の親子が触れ合うことで、命の大切さ、子育ての重要性を相互に理解し、また地域の交流の場とします。	秋葉区健康福祉課		26年度以降については、25年度に検討します。	特色ある区づくり事業「地域ですくす子育てサポート」で区内の中学校で実施します。	特色ある区づくり事業で継続して実施するため。
269	リトルファイヤースクール	消防職員が、社会科及び体育の講師として小学校に出向き、火災予防や応急手当の授業を通して「消防の仕事」や「命の大切さ」を学んでもらいます。	消防局予防課		継続して実施します。	小学校100校に対して実施	具体的な数値を記載。